

次世代担う子ども大切に

インターフトクラブ
年次大会 安城で開催

R | 第2760地区

の沓景俊裕会長は
のクラブが互いに
換できる貴重な機
器。参加者は今日
有意義に過ごし、
活動に生かすため
していってほしい
加者に呼びかけた

意見交換がござります。」と参考した。

がバナーの松前憲典氏
「人生は社会貢献する
ことが大切になる。イン
アクトクラブの活動で
逆に社会貢献の重要性
を学んでほしい」と語
る。

（こんどん）とした状況の中で、一番大切にしないといいきなのは、次世代を担う「子ども」と考えた」とテーマの狙いを語った。

IAOは「子どもの虐待防止を呼びかける市民運動」オレンジリボン運動への参加状況を発表。大会会場でもオレンジ色のリボンを使用した巾着（きんちやく）袋を配布し、運動をアピールした。

15高校参加

虐待防止リボン運動や 養護施設での交流報告

The image shows a man in a dark suit and tie standing behind a podium, speaking into a microphone. He has a name tag pinned to his lapel. On the podium in front of him is a small, round, ornate object. The background is a plain, light-colored wall.

IACは、14～18歳までの世代による社会奉仕クラブで、ロータリークラブにより提唱された。建設的指導能力の習得や、他人に対する思いやりの育成などを目標に、1年間を通して活動を行っている。日本国内では、高校のクラブ活動として行われる場合が多い。

あじて ての 番行

詩林前印

ある演技や内容で、会場の笑いを誘っていた。IACは、14～18歳までの世代による社会奉仕クラブで、ロータリーレブにより提唱された。建設的指導能力の習得や、他人に対する思いやりの育成などを目標に、1年間を通して活動を行っている。日本国内では高校のクラブ活動として行われる場合が多い。

クラブ活動の発表を行う—ACメンバー